

三原ロータリークラブ

2019-2020年度 地区補助金事業報告
プロジェクト番号 05

プロジェクト名：障害者や高齢者用に、一般財団法人中央森林公園協会へ無料貸し出し用
車椅子5台を寄贈する

プロジェクトの概要

今回の事業では、障害者や高齢者の外出機会の拡大を課題として、広島空港周辺の野外施設のヒアリングにより、車椅子5台を寄贈することといたしました。

広島県立中央森林公園は、平成5年10月に広島空港開港と同時に開園された自然公園日本庭園で、年間約27万人（うち三景園約9万人）の入園者でにぎわっています。三景園来園者のうち2017年度実績では1,822人が身体障害者、29,618人が65歳以上の高齢者となっており近年増加傾向にあります。

このように利用者が増加するにつれて、近年、現地で車椅子の利用を希望される方が多く対応が急務となっています。

このため、車椅子が必要な来園者の利便性を向上させ、空港周辺施設への入込客の増大を図ることは、社会的にも、地域貢献としても大切なことだと考えています。

実施報告

2019年7月30日 中央森林公園三景園の車椅子での散策路調査する。

2019年11月1日 中央森林公園三景園にて寄贈式を行い、車椅子5台を寄贈。

2019年11月12日より 三原テレビにて複数回放映。

2020年2月18日 三原ロータリークラブ例会にて、中央森林公園協会常務理事、菅原基晴様に卓話をして頂く。

